



若者の  
生きづらさ  
について考える  
意見交換会

第3回

●日時

**2023.12.9 (土)**

**13:00~16:00 (開場12:30)**

●会場

長野市勤労者女性会館しなのき  
視聴覚室

(長野市西鶴賀町1481-1)

●定員：50名 (先着順)

●参加費：無料

●申し込み方法

下の二次元コードからお申し込み  
ください。または **026-269-0015**  
までお電話ください。

(申込締め切り：12/6)



主催：学びの拠点 fourth place  
(特定非営利活動法人 長野県NPOセンター)  
共催：社会福祉法人 長野いのちの電話

学校に行きづらい学生・特性をもつ若者・ひきこもりの若者など、10~20代の若者が抱える「生きづらさ」に焦点をあてた意見交換会です。

今年9月に2回目を実施し、3回目となる今回は、前回に引き続きゲストにhanpoの草深将雄さんをお迎えします。また10~20代の若者の生の声を実際に会場で聞きながら、若者を取り巻く環境や、大人達の関わり方についての課題・取組みなどについて考えます。

ひとりでも多くの方に「若者がかかえる生きづらさ」が社会全体で取り組む課題であると理解していただくための会となります。  
前回参加された方はもちろん、初参加の方も、ぜひ意見を交換しましょう！

《問い合わせ先》

〒381-0034 長野市大字高田1029-1  
特定非営利活動法人 長野県NPOセンター

電話

026-269-0015 (本部)

080-7728-3335 (水~土の13:00~18:00)

メール info@npo-nagano.org

## ゲスト 草深将雄さん



長野市出身。小学生の時代を不登校として過ごし、学校に行かない期間を様々な生きづらさを抱えた人々の狭間で過ごす。高校への進学、大学への進学をするも、その後劇団員やカフェの店員、電気屋さん、針金細作家など、自分らしくいられる場所を求め、自分と同じような生きづらさを持った人たちとのつながりを作れないかと、仲間を募ってhanpoを立ち上げる。その後も、生きづらさとは何か、と考えるつも活動を続けている。  
★hanpoとは、ナガノのいきづらさを抱える若者たちの思いを繋げる、フリーペーパー&SNS。

## 当日の流れ (変更になる場合があります)

ゲストによる、若者を取りまく現状についての情報共有



参加者全員でグループに分かれての意見交換会

若者自身の声を届けるため、実際に当事者に参加してもらうか、ビデオなどで若者の声を記録し、皆さんにお届けしたいと思います。



全体共有と振り返り



## 学びの拠点 fourth placeとは…

2021年6月新田町にオープン。通信制の学校で学ぶ子たちや学校に行きづらい子、生きづらさを感じる子たちが、気軽に立ち寄って安心していられる場所です。また、20代でニートやひきこもりになる人たちの予防拠点としての役割もあります。

学習支援や食事支援などはありません。来た人がその日にやりたいことをやる、来ても来なくても大丈夫。時にはソファですっと眠っている人も。卓球をやったり、映画をみたり、勉強をもくもくと進める人もいます。時々「〇〇がしたい!」と、自分たちで企画を考えて実行することもあります。

